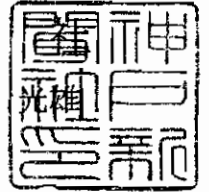


平成 21 年 12 月

各 位

神 戸 新 聞
代表取締役社長 橋田



第 64 回(2010 年)

「神戸新聞平和賞」「文化賞」「社会賞」「スポーツ賞」

候補ご推薦のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は神戸新聞に格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、今年も「神戸新聞平和賞」の候補者をご推薦いただく季節となりました。

同賞は、昭和 22 年に日本国憲法が施行されたのを記念して制定したもので、戦後の復興と地域社会の振興を目的にスタートし、毎年、学術、文化、スポーツ、福祉ほか、あらゆる分野で活躍されている個人や団体を顕彰してまいりました。今回で 64 回目を迎え、兵庫県内では伝統と権威ある賞として高い評価を得ております。

今回も右記要項のとおり、候補者のご推薦をいただきたく存じます。お忙しいことと拝察いたしますが、何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

神戸新聞は兵庫県内唯一の地元紙として、地域に密着した紙面をお届けするとともに、さまざまな事業活動を通じて文化、スポーツ、福祉等の向上に努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

謹 白

記

対 象

(1) 神戸新聞平和賞

分野を問わず候補者の中で最も優れた業績を挙げ、社会に貢献した個人もしくは団体

(2) 神戸新聞文化賞・社会賞・スポーツ賞

各分野で顕著な功績を残し、さらに現在も研究、精励している個人もしくは団体

審 査

神戸新聞社内に平和賞選考委員会を設け、兵庫県内自治体、大学、各種団体、社内各部から推薦された個人、団体を対象に審査し、決定いたします。

提出書類

別添様式による推薦書 1 部(可能な限り詳しくご記入ください)

※ 候補者の業績に関する参考資料がありましたら添付してください

※ 提出書類は返却できません。あらかじめご了承ください

※ 個人情報につきましては厳重に管理し、用途以外には使用いたしません

締め切り

平成 22(2010)年 2 月 26 日(金)必着

送り先

〒650-8571 神戸市中央区東川崎町 1 - 5 - 7

神戸新聞社地域活動局事業部内 「神戸新聞平和賞」係

電話 078(362)7086 FAX 078(360)5519

発表 平成 22(2010)年 5 月 3 日 憲法記念日 神戸新聞紙上

表彰 表彰状、副賞及び賞金を贈り表彰します

※表彰式は平成 22(2010)年 5 月下旬または 6 月上旬の予定です。

以 上

神戸新聞平和賞・文化賞・社会賞・スポーツ賞・環境賞 候補者推薦書

部 門 <small>いずれかに○印</small>	平 和 賞	文 化 賞	社 会 賞	ス ポ ー ツ 賞
ふりがな				生年または設立年月日
氏 名	(団体の場合、団体名と代表者名)			明 治
				大 正
				昭 和
				平 成
住 所	〒			職 業 所 属

	TEL ()			
	FAX ()			
推薦理由 業 績				
受賞歴 (県文化賞 市文化賞 その他)				
その他 特記事項				

推 薦 者	所 属 氏 名		住 所	〒
	担当者			_____
				TEL()

神戸新聞平和賞
文化賞・社会賞・スポーツ賞等受賞者
(第 1 回～第 63 回)

<p>第1回（昭和22年表彰）</p> <p>社会功労賞 高 満 嘉 市 （兵庫県警視。知能犯係長として全国にその敏腕をうたわれた）</p> <p>体 育 賞 澤 松 正 （灘中学校庭球部。中等庭球界の第一人者として活躍した）</p> <p>中 村 富 次 （関西学院大学相撲部。学生相撲界の横綱として活躍した）</p>	<p>水 谷 め う （日本助産婦、看護婦、保健婦協会兵庫県支部姫路分会長。50年間看護活動に貢献）</p> <p>文 化 賞 白 石 恒 二 （白石カルシウム創業者。炭酸カルシウムの改良に貢献）</p> <p>体 育 賞 関西学院大学サッカー部 （昭和26年度サッカーで全国制覇）</p> <p>有 光 一 （関西学院大学相撲部主将。全国学生相撲大会で連続優勝）</p>
<p>第2回（昭和23年表彰）</p> <p>社会功労賞 島 田 文 治 郎 （兵庫県水産業会会長。兵庫県水産業界の第一人者としての功績）</p> <p>郡 是 製 糸 江 原 工 場 （製糸業界の発展に寄与した）</p> <p>文 化 賞 松 谷 辰 造 （淡路芸能文化協会会長。文楽人形の復興に寄与した）</p> <p>体 育 賞 神戸学士クラブ （バスケットボールで不敗の足跡を残した）</p>	<p>第7回（昭和28年表彰）</p> <p>社会功労賞 長 船 身 喜 雄 （神戸市警交通課巡查部長。交通安全指導に尽力）</p> <p>城 の ぶ （神戸婦人同情会会長。社会奉仕に貢献）</p> <p>体 育 賞 軟式野球オール生野クラブ （軟式野球で国体優勝）</p> <p>関西学院大学ハンドボール部 （春秋リーグ戦で10連勝）</p>
<p>第3回（昭和24年表彰）</p> <p>社会功労賞 日 笠 時 雄 （有馬郡道場村巡査。模範警察官として地域に尽くした）</p> <p>文 化 賞 小 川 照 若 （鐘紡洲本工場研究課長。超ハイ・ドラフト織紡績の改良に貢献した）</p> <p>体 育 賞 藤 井 則 和 （関西学院大学卓球部主将。卓球界空前の偉業を達成）</p>	<p>第8回（昭和29年表彰）</p> <p>社会功労賞 高 橋 正 彦 （日本海運集会所仲裁部長。海事仲裁の功労者）</p> <p>文 化 賞 赤穂西浜塩業協同組合（河辺正、沢田豪一郎、榊圭之） （塩業合理化に貢献）</p> <p>橋 本 政 次 （中播郷土史の研究に努めた）</p> <p>体 育 賞 関西学院高等部タッチフットボール部 （52連勝の快記録）</p> <p>神戸商業高校卓球部 （兵庫県高校卓球選手権に完全優勝）</p>
<p>第4回（昭和25年表彰）</p> <p>社会功労賞 円 丁 誠 一 （有馬郡広野村淡路開拓組会長。開拓指導者として尽力）</p> <p>文 化 賞 岡 久 渭 城 （神戸市文化財保存委員長。郷土文化研究に功績）</p>	<p>第9回（昭和30年表彰）</p> <p>社会功労賞 神戸海洋気象台 （天候と共に35年にわたる予報等の功績）</p> <p>文 化 賞 福 田 眉 仙 （日本画家。「中国大巻」30巻など明治末期を代表する作品を発表）</p> <p>体 育 賞 林 田 洋 之 助 （第2回全国実業団対抗陸上競技選手権大会1万円で優勝するなど長距離陸上界で活躍）</p>
<p>第5回（昭和26年表彰）</p> <p>社会功労賞 柿 田 静 子 （唐櫃分教場養護婦。無医地帯・六甲山で「お山の天使」と慕われる）</p> <p>シャーロット・B・デフォレスト （神戸女学院名誉院長。わが国の女子教育に45年間捧げた）</p> <p>体 育 賞 洲本市立洲浜中学校野球部 （全国中学野球の覇者）</p>	<p>第10回（昭和31年表彰）</p> <p>社会功労賞 小 林 永 太 郎 （兵庫県社会福祉協議会副会長。社会福祉に貢献）</p> <p>文 化 賞 小 磯 良 平 （洋画家。洋画界の指導と後進の育成に貢献）</p> <p>国鉄鷹取機関区 （清カン剤送水装置、自動ブロー装置の考案など機関車のボイラーの改善に貢献）</p> <p>体 育 賞 姫路市立琴丘高校バレーボール部男子チーム （第6回全国高校選手権大会、第10回国体優勝）</p>
<p>第6回（昭和27年表彰）</p> <p>社会功労賞 辰 馬 悦 蔵 （西宮市社会福祉協議会理事長。社会福祉事業に貢献）</p>	

<p>兵庫県立飾磨工業高校陸上競技部駅伝チーム (第6回全国高校駅伝で全国制覇) 松岡 功 (甲南大学庭球部。全日本学生ランキング1位)</p>	<p>第15回(昭和36年表彰) 社会功労賞 三田谷 啓 (三田谷治療教育院長。精薄児の救済事業に尽力) 氷上郡氷上町 (町ぐるみの結核追放運動を展開) 体育賞 平 聖一 (大谷重工相撲部主将。アマチュア相撲の王者) 青木 積之介 (神戸市立葺合高校教諭。長距離陸上界のホープ)</p>
<p>第11回(昭和32年表彰) 社会功労賞 兵庫県立農業試験場土壌肥料課 (2・4-D、クロロIPCによる雑草対策に貢献) 文化賞 坂本光浄 (清澄寺管長。美術文化の振興) 朝比奈 隆 (関西交響楽団指揮者。交響楽団の振興と後進の育成) 体育賞 難波多恵子 (世界卓球選手権大会に2年連続出場) 大谷重工業相撲部 (アマチュア相撲界の発展に寄与)</p>	<p>第16回(昭和37年表彰) 社会功労賞 小田直蔵 (社会事業家。半世紀を社会福祉事業一筋に貢献) 大野加久二、マツ夫妻 (福祉事業家。夫婦で半生を盲人福祉に貢献) 文化賞 川西 英 (版画家。版画に独自の境地を開拓) 砂川捨丸 (漫才師。古典芸能の伝統継承) 東井義雄 (教育者。青少年の育成など教育一筋に徹する)</p>
<p>第12回(昭和33年表彰) 社会功労賞 西川秀人 (兵庫県警察本部捜査二課次席。刑事警察に専念) 宍粟郡連合婦人会 (里子運動と持ち寄り運動を展開) 文化賞 沢山 智 (前兵庫農科大学教授。皮革界に貢献) 体育賞 鐘紡高砂工場ソフトボールチーム (全国三大大会に優勝)</p>	<p>第17回(昭和38年表彰) 社会功労賞 西上重弼 (香住町漁業協同組合長。兵庫県の水産業への貢献) ロベール・バラード (神父。社会福祉事業に貢献) 文化賞 西宮市立今津中学校吹奏楽部 (全日本吹奏楽コンクール3年連続優勝) 体育賞 大森茂雄 (相撲選手。全日本相撲選手権大会チャンピオン) 山本忠正 (兵庫県警教養課。第4回全日本ピストル選手権大会、ラピッドファイア優勝)</p>
<p>第13回(昭和34年表彰) 社会功労賞 副島まち子 (兵庫県原爆被害者の会会長。被爆者援護に貢献) 文化賞 小原豊雲 (小原流家元。いけばなに新しいジャンルを開拓) 天津乙女 (宝塚歌劇団理事。芸道40年) 体育賞 石本喜義 (アマチュアゴルフ界で活躍) 藤田康夫 (神戸市交通局軟式庭球選手。第2回アジア軟式庭球大会で2連勝) 武田理男 (神戸市交通局軟式庭球選手。第2回アジア軟式庭球大会で2連勝)</p>	<p>第18回(昭和39年表彰) 社会功労賞 田中萬米 (全国酪農会館理事。酪農業の指導育成に尽力) 檜前敏彦 (前神戸市民生局長。日本の社会福祉施策の向上等に努めた) 文化賞 善竹弥五郎 (狂言大蔵流職分。狂言の名演) 宝塚歌劇団 (日本演劇界への貢献) 体育賞 矢野太郎 (姫路署警務係巡查部長。全日本剣道選手権保持者) 中部銀次郎 (甲南大学4年生。関西学生、全日本学生、関西アマチュアの各ゴルフ大会優勝) 関西学院大学陸上競技部リレーチーム (400メートルリレーで40秒9の日本記録を樹立)</p>
<p>第14回(昭和35年表彰) 社会功労賞 松宮 勝 (関西電力勤務。但馬開発に貢献) 文化賞 辻 久子 (バイオリニスト。バイオリン一筋に活躍) 橋本宇太郎 (囲碁九段。関西棋院を創設し、後進の指導、育成に尽力) 体育賞 上野純子 (甲南女子高校3年。フィギュアスケートで大活躍)</p>	

<p>第19回（昭和40年表彰）</p> <p>社会功労賞 兵庫県警察本部保安部麻薬課 （麻薬犯罪の予防と取り締まりに尽力）</p> <p>文化賞 但馬コウノトリ保存会 （特別天然記念物コウノトリの保護育成）</p>	<p>丸木英二 （柔道五段。世界柔道中量級選手権保持者）</p>
<p>第20回（昭和41年表彰）</p> <p>社会功労賞 田中俊介 （灘神戸生活協同組合長。生協運動の指導と生活の合理化推進）</p> <p>広瀬勝代 （兵庫県連合婦人会長。婦人の地位向上と社会福祉への貢献）</p> <p>山崎とき （元神戸市立楠幼稚園長。幼稚園教育とその施設充実に専心）</p> <p>体育賞 米田満 （関西学院大学アメリカンフットボール部監督、関学高等部タッチフットボール部監督。アメリカンフットボール界に貢献）</p>	<p>第23回（昭和44年表彰）</p> <p>社会功労賞 西宮市教育委員会 （西宮市のユニークな公民館活動）</p> <p>文化賞 橘ノ円都 （落語家。上方古典落語の伝承と後輩の育成）</p> <p>体育賞 尼崎市立小田南中学校陸上競技部女子400メートルリレーチーム （中学女子400メートルリレーで50秒4の日本新記録樹立）</p>
<p>第21回（昭和42年表彰）</p> <p>社会功労賞 兵庫県警察本部刑事部捜査第四課 （広域暴力団の撲滅に専心）</p> <p>黒丸正四郎 （神戸大学医学部教授。児童精神医学・精神衛生の分野で活躍）</p> <p>文化賞 笹部新太郎 （桜研究者。名桜、老桜の保護育成と山桜の品種改良に貢献）</p> <p>具体美術協会 （積極的な前衛美術運動を推進）</p> <p>体育賞 沢松順子 （松蔭短大1年。硬式庭球界で活躍）</p> <p>沢松和子 （松蔭高校3年。硬式庭球界で活躍）</p> <p>木田宣子 （松蔭大学1年。軟式庭球界で活躍）</p> <p>井上ヨシ子 （松蔭大学1年。軟式庭球界で活躍）</p> <p>久保たえ子 （日本体育大学1年。女子水泳飛び込みで活躍）</p>	<p>第24回（昭和45年表彰）</p> <p>社会功労賞 原口忠次郎 （前神戸市長。土木工学における近代都市建設）</p> <p>辻昇三 （元神戸大学医学部教授。医学を通じて社会へ貢献）</p> <p>神戸市婦人団体協議会 （婦人組織を通じて住民福祉に貢献）</p> <p>文化賞 上鴨川住吉神社宮座 （中世以来の民俗芸能の保存継承と育成）</p> <p>香西精 （世阿弥研究者。世阿弥の研究と能楽界への業績）</p> <p>寺島紫明 （日本画家。特異な美人画の創造）</p>
<p>第22回（昭和43年表彰）</p> <p>社会功労賞 大橋実次 （日本運送社長。日本陸上運送の改善に貢献）</p> <p>文化賞 丹波布技術保存協会 （丹波布の復興と伝統技術の保存）</p> <p>水越松南 （日本画家。新しい南画の創造）</p> <p>坪井良平 （梵鐘研究者。梵鐘の保存と研究）</p> <p>体育賞 堀田国弘 （剣道七段。全日本剣道選手権保持者）</p>	<p>第25回（昭和46年表彰）</p> <p>社会功労賞 岡本彰祐 （神戸大学医学部教授。抗プラスミン剤の研究開発などの血液学の新分野開拓）</p> <p>文化賞 野地脩左 （神戸大学名誉教授。古建築の調査研究と古文化財の保護）</p> <p>体育賞 兵庫県立姫路東高校家島分校重量挙げ部 （重量挙げ記録樹立と選手の育成）</p>
	<p>第26回（昭和47年表彰）</p> <p>社会功労賞 内海定治郎 （赤穂義士研究者。赤穂義士に関する忠実な史実の研究）</p> <p>体育賞 高林三郎 （兵庫県スケート連盟理事長。札幌冬季オリンピックでの名スターター）</p>
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>第27回から奨励賞を新設。 平和賞、奨励賞の二部門とする。</p> </div> <p>第27回（昭和48年表彰）</p> <p>平和賞 笹倉二郎 （神戸市立たまたも園長。障害児・障害者教育、生計の確立など福祉への貢献）</p>

<p>奨励賞 高坂 美恵子 (日本体育大学。昭和47年7月、女子やり投げで54kg84の日本新記録を樹立) 兵庫県立飾磨工業高校軟式野球部 (昭和47年度全国軟式野球大会及び秋季国体高校軟式野球の部で優勝) 尼崎市吹奏楽団 (全日本吹奏楽コンクールで昭和45年度より連続3回優勝) 家庭養護促進協会神戸事務所職員 (チームワークによる里親運動への積極的な努力)</p>	<p>田村 亨 (兵庫県体育協会会長。県体協設立以来30年間、県民の体育、スポーツの振興普及に貢献) 柏木 大治 (神戸大学医学部教授。兵庫県における肢体不自由児の療育に対する貢献) 奨励賞 松蔭高校水泳部飛び込み競技部 (5年連続優勝をはじめ高校水泳の模範的活動) 兵庫県警察音楽隊 (県内全地域にわたる県民の音楽隊としての積極的な演奏活動と吹奏楽の指導的役割) 兵庫県陶芸館 (古丹波を中心とする県内陶磁器の収集、展観と地域に密着した美術館活動)</p>
<p>第28回(昭和49年表彰) 平和賞 神戸大学医学部インドネシア委員会 (インドネシアを中心とした東南アジアにおける医学研究、医療協力活動) 安東 聖空 (書家。かな書の普及と卓抜した書作家活動) 丸山地区文化防犯協議会 (代表・今井仙三。豊かに根づくコミュニティーづくり) 奨励賞 石田 千代子 (化粧品店経営。第22回国際ストークマンデビル競技大会における優秀な成績) 南 喜陽 (柔道選手。第8回世界柔道選手権大会軽量級優勝) 石彫シンポジウム運営委員会 (グループによる県立甲山森林公園での環境彫刻活動)</p>	<p>第31回(昭和52年表彰) 平和賞 砂野 仁 (前神戸商工会議所会頭。卓抜した識見、豊かな行動力で神戸経済界の発展に寄与) 小林 桂助 (兵庫野鳥の会会長。鳥類の生態研究、愛鳥精神の普及、自然保護に貢献) 奨励賞 兵庫県警察本部刑事部捜査第一課西山班 (多くの凶悪事件解決、県民の安全に寄与) 環境造形Q(増田正和、山口牧生、小林陸一郎) (環境に調和した新分野の造形彫刻を創造) 道永 宏 (モントリオールオリンピックのアーチェリー競技で銀メダルを獲得) カナディアン・アカデミー歌舞伎クラブ (歌舞伎を通じて日本伝統文化の理解と研究に努め、国際親善に寄与)</p>
<p>第29回(昭和50年表彰) 平和賞 斎藤 保次 (日本国際貿易促進協会神戸支局長。兵庫県、神戸市と中国との経済、文化交流に貢献) 正垣 通三 (兵庫県陸上競技協会会長。兵庫県陸上スポーツの振興普及への貢献) 奨励賞 ガン療養者援助の会 (乳ガン患者に対するボランティア活動) 明石市立衣川中学校男女バスケットボール部 (全国大会男女優勝とスポーツを通じて地域社会とのコミュニティーづくりに貢献) 杉原紙研究所 (代表・竹本修二。杉原紙の復元と研究、地域特産としての育成努力) 神戸市立鷹匠中学校合唱部 (各種音楽コンクール優勝など水準の高い合唱活動) 報徳学園高校野球部 (第46回選抜野球大会の優勝をはじめ高校野球の模範的活動)</p>	<p>第32回(昭和53年表彰) 平和賞 黒田 徳米 (貝類研究者。日本貝類学会創設。貝類絵目録を発刊し約600種以上の新種発見など学界に貢献) 青木 大乗 (日本画家。精密な写実に徹し伝統的な日本画に近代的独創の画境を開く) 村社 講平 (陸上界の後進育成、県民体力づくり、トリム運動などの普及奨励) 藤井 久雄 (能楽師。能楽観世流の重鎮(職分)として能楽界を指導振興、後進を育成) 木村 知石 (書家。漢字の分野で独自の境地を開き、多くの後進を指導、書道文化の向上に貢献) 花柳 芳一 (舞踊家。舞踊生活60余年。花柳流現役舞踊家として古典で円熟の至芸、後進を指導育成) 市野 丹窓 (陶芸家。丹波陶の伝統技術の継承第一人者。立杭の真価の認識普及、丹波窯業の振興)</p>
<p>第30回(昭和51年表彰) 平和賞 亀高 文子 (女流洋画家の先駆者として75年間の画業と後進の育成)</p>	

<p>奨励賞 神吉 義良 (カンナ鍛冶として60年、日本古来の技術を継承し名品を製作) 東 薫 (教育史研究家。江戸から現代まで5万点の教育資料を収集展示、県内教育界に貢献) 兵庫県警察本部刑事部捜査第三課移動犯係 (年間100件に上る全国有数のスリ検挙で県民の暮らしを守る) 財団法人淡路人形協会 (淡路人形浄瑠璃の伝承保存と後継者育成、海外公演を通じて国際文化交流に寄与) 三菱電機洲本工場軟式野球部 (昭和52年天皇杯全国軟式野球大会で優勝、結成10年の努力を評価)</p>	<p>神戸 二紀 (美術グループとしての積極的な活動と地域美術界への貢献) 兵庫県警察本部ひき逃げ捜査班 (ひき逃げ犯人検挙への活躍と安全な車社会への指導)</p>
<p>第33回 (昭和54年表彰) 平和賞 五十嵐 播水 (俳人。俳誌九年母主宰。詩情豊かな近代的写実感覚の独特の作風を確立。後進指導、俳句生活60年の功績) 田 中 寛 (前全国商工会連合会長。卓抜した識見と指導力で中小零細企業の育成振興と、但馬の開発に寄与) 武 藤 誠 (黒川古文書研究所長。半世紀にわたる兵庫県内文化財の調査研究、保存顕彰へ貢献) 関西学院大グリークラブ (わが国初の男声合唱団として80年、全国優勝などの活躍と国際交流に貢献) 奨励賞 須磨琴保存会 (一絃琴の復活、演奏技法の研究、向上普及、伝統の保存と新曲の開発) 武庫川学院水泳部 (昭和53年に中学、高校同時に全国制覇。大学初田恭江選手ら国際大会で好記録) 神戸市消防音楽隊 (親しめる演奏活動を通じ防災意識の啓発、国際親善など幅広い実績)</p>	<p>第35回 (昭和56年表彰) 平和賞 永田 耕衣 (俳人。理性的な独自の現代俳句の確立と後進の指導育成) 関 外 余 男 (兵庫県社会福祉協議会長。社会福祉の指導推進とその業績) 須 田 勇 (前神戸大学学長。地域社会と大学との新しい関係づくりに果たした業績) 奨励賞 古橋 富美子 (園田学園女子大生。硬式テニスで国内史上初の「四冠王」) 兵庫県リハビリテーション協議会 (チームワークによる身障者リハビリテーションへの貢献)</p>
<p>第34回 (昭和55年表彰) 平和賞 水谷 愛子 (神戸真生塾理事長。要保護児童の養護育成と社会福祉への貢献) 松 岡 秀 夫 (有年考古館長。同館創立30周年の業績。考古学、古文化財の調査研究と散逸保存) 定 田 章 (兵庫陸上競技協会理事長。兵庫県陸上競技界の振興と青少年選手の育成) 奨励賞 森 安 秀 光 (将棋棋士八段。将棋界における新進気鋭の才能) 神戸中央合唱団 (創造性豊かな合唱活動と全日本合唱コンクール6年連続金賞)</p>	<p>第36回 (昭和57年表彰) 平和賞 土井 芳子 (神戸市婦人団体協議会会長。婦人の地位向上と教育福祉の推進で地域社会に貢献) 岩 村 昇 (神戸大学医学部教授。アジア開発途上国での医療活動と国際ボランティアPHD運動の展開) 関西学院大学宗教総部 (学生献血とワーキングキャンプによる社会福祉への貢献) 奨励賞 安藤 忠雄 (建築家。ユニークな都市空間の設計と異人館の町並みづくりに貢献) 谷 川 浩 司 (将棋棋士。19歳で将棋A級八段昇進の才能と技能) 西宮市大谷記念美術館 (異色の地域美術館活動) 兵庫県警察本部覚せい剤事犯取締本部 (覚せい剤密輸組織の壊滅とその防止活動)</p>
	<p>第37回 (昭和58年表彰) 平和賞 豊竹 団司 (女義太夫。80年余にわたり伝統芸能「義太夫」の伝承発展に貢献) 桑 田 笹 舟 (書家。独創的な「現代かな書道」の大成と後進の指導育成) 藤 岡 重 司 (兵庫県海外同友会事務局長。長年にわたる海外引き揚げ者、未帰還者への献身的な援助活動)</p>

<p>奨励賞 兵庫県いけばな協会 (いけばなを通じ活発な事業活動と社会福祉などで生活文化の向上に寄与)</p> <p>西宮交響楽団 (県内アマチュアオーケストラ活動をリードして、クラシック音楽の振興に貢献)</p> <p>和辻 襄 (宍粟郡千種町診療所長。山間僻地の地域医療に献身的に従事、住民の健康増進に貢献)</p> <p>淡路 仁茂 (将棋棋士。将棋八段昇進、名人戦挑戦者決定リーグ入りを果たした才能と技術)</p> <p>兵庫県立西脇工業高校陸上競技部 (第33回全国高校駅伝競走大会で優勝)</p>	<p>須磨ノ浦女子高校ビューグル・コース (昭和45年吹奏楽部からビューグル(管楽器)でマーチングバンドを新たに結成、以来ポर्टピア'81など県内各地で活躍、一方音楽を通じて積極的な国際交流に貢献)</p>
<p>第38回(昭和59年表彰)</p> <p>平和賞 山藤 宗山 (茶道家。半世紀にわたり茶道の修業と普及、茶花の研究を大成、地域文化向上に寄与)</p> <p>春日野 八千代 (宝塚歌劇団理事。芸一筋に専念、宝塚歌劇団で活躍。後進の育成、指導など芸能文化の向上に寄与)</p> <p>陳 舜臣 (作家。「中国の歴史」全15巻ほか、旺盛な創作活動を通じて日中両国文化の交流に貢献)</p> <p>白鶴美術館 (長年にわたる中国、日本の古美術の収蔵、研究と地道な美術活動)</p> <p>奨励賞 兵庫県立こども病院小児外科チーム (小児外科学の進歩と地域医療への貢献)</p> <p>報徳学園高校陸上競技部 (第34回全国高校駅伝競走大会に最高記録で優勝)</p> <p>成田 登代子 (全日本なぎなた選手権で昭和56年から3年連続優勝)</p> <p>宝殿中学校軟式野球部 (第5回全国中学校軟式野球大会で初優勝)</p>	<p>第40回(昭和61年表彰)</p> <p>平和賞 八木 哲浩 (神戸大学名誉教授。「兵庫県史」はじめ伊丹、姫路など各市町史の編集、監修に貢献)</p> <p>西塚 泰美 (神戸大学医学部教授。細胞機能を円滑に営むホルモンの情報伝達の仕組み解明に貢献)</p> <p>田辺 聖子 (作家。「感傷旅行」で芥川賞受賞以来、女性の立場から見た世相など精力的な創作活動)</p> <p>奨励賞 内田 至 (姫路市立水族館長。カメの研究では日本の第一人者で、日本周辺のカメの産卵状況の解明、カメに潜水病があることの立証などの研究成果)</p> <p>細川 伸二 (長田商業高校教諭。'85世界柔道選手権大会60kg級優勝、金メダル獲得)</p> <p>一宮町立一宮中学校野球部 (昭和60年度全国中学校軟式野球大会優勝)</p>
<p>第39回(昭和60年表彰)</p> <p>平和賞 森崎 伯霊 (日本画家。農村の四季を描いた風景画で独自の世界を開拓)</p> <p>乾 豊彦 (日本ゴルフ協会名誉会長。長年にわたりゴルフ界のリーダーとして活躍、日本のゴルフ界を世界のトップレベルにまで高めた)</p> <p>足立 巻一 (詩人。「竹中郡全詩集」編纂と旺盛な著作活動で地域文化の向上に貢献)</p> <p>奨励賞 松岡 義之 (兵庫県警察官。第23回ロサンゼルス・オリンピック柔道65kg以下級で金メダル獲得)</p> <p>小高 正宏 (県立盲学校教諭。第23回ロサンゼルス・オリンピック重量挙げ56kg級で銅メダル獲得及び盲学校生徒の指導、育成)</p>	<p>第41回(昭和62年表彰)</p> <p>平和賞 永田 鶴風 (書家。兵庫県書作家協会初代会長をつとめ、皐龍書道院の創立者として半世紀にわたり後進の育成と書文化向上に寄与)</p> <p>森 はな (児童文学者。童話の精力的な創作活動と地域に根ざした児童文学の普及に貢献)</p> <p>小島 輝正 (神戸大学名誉教授。フランス文学者として第一級の成果をあげ、関西の文学活動に大きく貢献)</p> <p>大土井 勇 (兵庫県軟式野球連盟理事長として青少年の育成に努め、県内スポーツ振興に寄与)</p> <p>奨励賞 園田学園女子大学テニス部 (全日本大学対抗テニス王座決定試合に10年連続優勝)</p> <p>神戸放送児童合唱団(代表・大熊誠) (40年にわたって児童の音楽と情操教育をすすめ、意欲的な海外公演で国際交流にも寄与)</p> <p>第42回(昭和63年表彰)</p> <p>平和賞 須田 剋太 (洋画家。前衛美術の先駆者。郷土洋画壇のリーダー的存在で国際的にも活躍)</p> <p>新谷 英夫 (彫刻家。彫刻指導の先駆的役割と実践を果たし、この年、これまでを集大成した作品集を出版。彫刻の普及に寄与)</p>

<p>柴田旭堂、上原まり (筑前琵琶奏者。筑前琵琶の伝承を親子で守り、古典芸能の普及とともに現代音楽との交流など新分野を開拓)</p> <p>奨励賞 財兵庫県予防医学協会 (老人の病氣、骨粗鬆症、の子防啓発と全国初の集団検診で予防医学の普及に貢献)</p> <p>兵庫県警察本部少年非行総合対策本部 (地域と連携した少年の非行防止と健全育成のための諸施設の推進)</p> <p>井上裕子 (陸上走り幅跳びで、昭和61、62年の国民体育大会、昭和62年の高校総体と、ビッグイベントに三連勝の偉業)</p>	<p>兵庫県警察本部覚せい剤事犯取締本部 (国際密輸組織の壊滅と地域に根ざした薬物乱用撲滅運動の展開)</p> <p>日本玩具博物館館長・井上重義 (私財を投じ、全国的に知られる郷土玩具博物館を築き上げた功績)</p> <p>夙川学院高校ソフトボール部 (全国高校総合体育大会女子ソフトボール大会で史上初の三年連続優勝を達成)</p>
<p>第43回(平成元年表彰) 平和賞 中井一夫 (弁護士。戦後神戸市の復興に尽力、今年百歳を迎える現在も現役として活躍。国政、および地方自治の発展に貢献)</p> <p>西村雲華 (華道家。兵庫県いけばな協会三代日会長として、その発展に尽くし、いけばなの普及と後進の育成など、いけばな文化の向上に寄与)</p> <p>内海重典 (演出家。宝塚歌劇団に入団以来、秀作を次々に発表。神戸の「ポートピア'81」「ユニバー神戸大会」開・閉会式の構成、演出など地域文化の発展に幅広く活躍)</p> <p>奨励賞 神戸大学医学部附属医学研究国際交流センター (東南アジア諸国の医学教育、医学研究への寄与で国内外の高い評価を得る。発展途上国の医学、医療に貢献)</p> <p>沢松奈生子 (夙川学院高校テニス部。昭和63年の全日本テニス選手権女子シングルスに優勝、その後も内外の大会で成果をあげ「テニスの女王」の座を獲得)</p> <p>神戸製鋼所本社ラグビー部 (第41回全国社会人ラグビー大会で念願の初制覇を遂げ、続く日本選手権でも優勝。日本一を達成した)</p>	<p>第45回(平成3年表彰) 平和賞 小山素洞 (書家。近代感覚あふれる書風を確立、芸術文化発展に寄与)</p> <p>津高和一 (洋画家。戦後、数少ない抽象画家として独自の画境を築き、美術界に貢献)</p> <p>三宅廉 (バルモア学院名誉院長。世界初の周産期教育病院を開設、新生児の育成を援護)</p> <p>奨励賞 大塚宗元 (兵庫県中小企業団体中央会会長。中小企業の振興、育成に大きな功績)</p> <p>兵庫県立尼崎青少年創造劇場 (演劇を通じて地域の文化向上と指導者の育成に貢献)</p> <p>三木まどか (中京大学生。陸上競技女子短距離における卓越した成績)</p>
<p>第44回(平成2年表彰) 平和賞 小松益喜 (洋画家。神戸の風景、特に異人館を半世紀にわたり描き続け、洋画界の重鎮として後進の指導にも貢献)</p> <p>赤松啓介 (民俗・考古学者。在野の研究者として「非常民の民俗学」を確立。考古学、歴史学にも優れた業績)</p> <p>奨励賞 アジア福祉教育財団難民事業本部姫路定住促進センター (全国初のインドシナ難民定住促進センターとして、難民受け入れ、自立への貢献)</p>	<p>第46回(平成4年表彰) 平和賞 宮崎辰雄 (前神戸市長。都市経営理念に基づき神戸市政の発展に寄与、他の自治体に大きな影響を与えた)</p> <p>中西勝 (洋画家。神戸二紀の育成と芸術文化の発展に寄与。後進の指導にもあたる)</p> <p>桂米朝 (落語家。活発な公演活動の一方、上方落語の復活、継承に尽力)</p> <p>奨励賞 やしろ国際交流協会 (住民主体のユニークな草の根国際交流で日常生活の国際化を目指す)</p> <p>芸術文化団体「半どんの会」 (兵庫県内の総合文化団体として40年に及ぶ活動実績と社会的貢献)</p> <p>東芝姫路工場ソフトテニス部 (日本を代表する実業団チームとして活躍。軟式庭球の発展に大きく貢献)</p> <p>小嶋由水 (ダイハツ陸上部員。初マラソンで2時間26分26秒の日本最高記録で優勝。初マラソン世界最高の快挙)</p>

第47回から奨励賞にかえて文化賞、社会賞、体育賞と各功労賞を新設する。

第47回（平成5年表彰）

- 平和賞** 大橋良三
（日本画家。美術教育に専心、後進の育成と日本画の普及に努める）
今井鎮雄
（神戸YMCA顧問。社会福祉と青少年育成への貢献）
- 文化賞** 落合重信
（郷土史研究家。兵庫県内の地名を中心とする地域史研究）
福井子供会人形浄瑠璃部
（郷土芸能・淡路人形芝居の活発な伝承活動）
- 社会賞** 宍粟郡波賀町立道谷小学校
（「山村留学」10年の実績と都市と山村交流の推進）
- 体育賞** 高砂市立鹿島中学校野球部
（全国中学校軟式野球大会で優勝）
- 体育功労賞** 大熊律夫
（神戸市スポーツ振興審議会会長。神戸市へのビッグイベントの誘致、スポーツ施設などの充実に貢献）

第48回（平成6年表彰）

- 平和賞** 市野弘之
（陶芸家。陶芸一筋、個展をはじめ後進の指導など陶芸芸術の地域振興に寄与）
高村勳
（コープこうべ名誉理事長。コープこうべを世界最大規模の生協に育てた功績と地域社会の福祉に貢献）
- 社会功労賞** 橋本禎穂
（神戸大学名誉教授。知的障害者（児）福祉の向上と医療扶助の円滑な実施などに貢献）
- 文化賞** 内藤國雄
（将棋棋士九段。将棋順位戦A級で通算17年。昨年900勝。兵庫県内の将棋愛好者の育成、技術向上に寄与）
- 体育賞** 育英高校野球部
（平成5年第75回全国高校野球選手権大会で優勝の快挙）
加古川市立陵南中学校陸上部
（平成5年第1回全国中学校駅伝大会で優勝。初代の中学チャンピオンにつく）
朝原宣治
（同志社大学3年。男子100mで日本人で初めて10秒20の壁を破る10秒19の新記録を樹立）

第49回（平成7年表彰）

- 平和賞** 西村功
（洋画家。パリのメトロを描く画家として独自の画風を確立。身体障害者の美術啓発、指導にも尽力）

- 文化賞** 時実新子
（川柳作家。『男の文芸』とされていた川柳界に旋風を巻き起こし、第一人者として活躍）
- 体育賞** 横山久美
（国内の女子空手の第一人者。1994（平成6）年、アジア大会・空手女子「型」で金メダルを獲得した）
一宮町立一宮南中学校陸上部
（平成6年第2回全国中学校駅伝大会女子の部で優勝。兵庫県中学駅伝、近畿駅伝と3冠を達成した）

第50回（平成8年表彰）

第50回を記念し、兵庫県出身者、元在住者で、全国的に活躍している方を対象に表彰する「特別賞」を設けた。

- 特別賞** 柳原義達
（彫刻家。具象彫刻界の重鎮。人間の存在、生の根源を追求し、独自の世界を開いた）
- 平和賞** 元永定正
（洋画家。日本を代表する抽象画家。独創的な画風で幅広く支援され国際的な画家としての評価が高い）
井上増吉
（兵庫県スポーツ振興審議会会長。兵庫陸上競技協会の育ての親として長年兵庫県の陸上競技振興に努め、高校駅伝では『駅伝王国兵庫』の基礎を築いた）
- 社会賞** 阪神大震災地元NGO救援連絡会議
（阪神大震災時、ボランティア団体の総合調整役として活躍）
- 体育賞** 富士通明石工場バレーボール部
（史上初の9人制グランドスラムを達成し、県内スポーツ界に明るい話題と震災後の地域住民に勇気を与えた）

第51回（平成9年表彰）

- 平和賞** 榎倉香邨
（書家。古筆の習熟による鋭い書線と空間で独創的な仮名書道を確立。県内書道界の円滑な運営にも貢献。国際的な書道普及と国際文化交流にも尽力）
- 文化賞** 松島正之助
（昭和42年に芦屋交響楽団を創設し以来、団長として地域の演奏活動から、海外での公演など幅広く活躍。兵庫県オーケストラ協議会会長としても長年、アマチュア音楽の育成に尽力）
渡辺うめ
（人形作家。農民の生きる姿、暮らし、作業風景などを情感豊かな人形で表現し、多くの人々に感銘を与えた）
- 社会賞** 黒田裕子
（「阪神高齢者障害者ネットワーク」の副代表として、西神第7仮設住宅を中心に被災者の生活再建に尽力）

<p>体育賞 表 孟 宏 (神戸松蔭女子学院大学ソフトテニス部監督。関西学生ソフトテニス春・秋リーグで通算51回優勝の金字塔を樹立。全日本大学対抗選手権でも10回の優勝歴を誇る)</p>	<p>文化賞 今 井 林太郎 (歴史学者。長い学生生活のほぼ半分を兵庫県史に携わり、地域史はもとより日本史研究に高い評価を得ている)</p> <p>社会賞 堀 江 ひとみ (暴力団被害救済基金を設立。一人娘を抗争事件で亡くし、暴力団追放運動に取り組み、民間支援基金のモデルケースとなった)</p> <p>街づくり支援協会 (阪神・淡路大震災の県外避難者への相談活動を展開。ネットワークづくりに努め、全国のボランティアとも連携し、被災者の支援を続けている)</p> <p>体育賞 伊 東 浩 司 (陸上競技短距離のトップランナー。100m、200mの日本記録保持者でアジア人初の100m夢の9秒台に最も期待される日本陸上界の第一人者)</p>
<p>第52回 (平成10年表彰)</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">神戸新聞創刊100周年を記念し、平和賞3人、文化賞2人、社会賞1団体と1人、体育賞1団体と1人を表彰した。</p> <p>平和賞 杉 山 平 一 (詩人。映画評論家。早くから織田作之助、井上靖、富田砕花らと詩の世界を築き、現在も「富田砕花賞」の選考委員などを務める関西詩壇の重鎮)</p> <p>新 野 幸次郎 (神戸大学長在任中に産官学の連携役を果たしたほか、留学生受け入れなど国際交流にも尽力。震災後は復興計画の理論的、実務的支柱として貢献)</p> <p>谷 川 浩 司 (将棋棋士。21歳の史上最年少記録で名人位獲得。震災後は無冠から竜王位、名人位を奪還、永世名人の資格を得るなど被災者に勇気と希望を与えた)</p> <p>文化賞 花柳芳五三郎 (舞踊家。日本舞踊一筋に師籍55年を迎えた。兵庫県舞踊文化協会の設立と同時に入会、古典の継承や振付、演出の創造、後進の指導などに貢献)</p> <p>藤 本 ハルミ (ファッションデザイナー。「KFM」結成以来、会長として活躍。特に着物地を素材にしたデザインと技術は海外でも高い評価を得ている)</p> <p>社会賞 有 田 美智世 (日本臍帯血バンク支援ボランティアの会代表。骨髄移植の提供者不足を補う方法として臍帯血移植の保険適用、公的バンク設立への活動と実績)</p> <p>劇団 道化座 (神戸を代表する市民劇団。間もなく半世紀を迎える活動と震災を扱った創作劇「生きる」シリーズでの被災者への勇気づけと復興への寄与)</p> <p>体育賞 渡 辺 公 二 (県立西脇工業高校陸上競技部監督。男子全国駅伝大会出場12回、優勝6回、2位1回、入賞4回の輝かしい成績と、選手の育成、チームづくり)</p> <p>育英高校軟式野球部 (昨年の全国高校軟式野球選手権大会と国体高校軟式野球の部で優勝し夏秋連覇を達成、野球王国兵庫の県勢を示した)</p>	<p>第54回 (平成12年表彰)</p> <p>平和賞 鶴 澤 友 路 (淡路人形座員で義太夫節三味線の人間国宝。重厚な音色で浄瑠璃界の情景表現を伝承する第一人者。地元の中高生など後進の育成にも貢献)</p> <p>あしなが育英会レインボーハウス (震災後の1999年、国内初の被災遺児への心のケアの拠点を開設。海外被災遺児らとの交流、支援を行うなど健全育成への意欲的な活動)</p> <p>文化賞 兵庫県書作家協会 (1950年に県内のあらゆる分野の書道人で結成。書道文化の普及発展と書作家の育成への意欲的な活動は「書道王国兵庫」の名を不動のものにした)</p> <p>若 松 政 和 (将棋棋士七段。故藤内金吾八段門。谷川浩司九段、井上慶太八段ら一線プロ棋士を育て上げた指導力と一般愛好家への積極的な普及活動)</p> <p>体育賞 新 井 初 佳 (日本女子短距離界最速の走者。100m、200m、400mリレーの日本新記録保持者。さらなる好記録への期待)</p>
<p>第53回 (平成11年表彰)</p> <p>平和賞 安 水 稔 和 (詩人。大学在学中から詩作に取り組み、多くの詩集を刊行。ラジオドラマや合唱曲の作詞活動も手掛け、近年は震災をテーマにした詩を発表し続けるとともに後進の指導にも貢献)</p>	<p>第55回 (平成13年表彰)</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">第55回から「体育賞」を「スポーツ賞」に名称変更した。</p> <p>平和賞 松 島 興治郎 (県立コウノトリの郷公園飼育長。絶滅にさらされたコウノトリの保護増殖、人工飼育に取り組み、常に中心的な役割を担ってきた)</p> <p>文化賞 神戸ジャズ・ストリート実行委員会 (北野町周辺を会場にしたジャズ演奏会「神戸ジャズ・ストリート」を開催、日本のジャズ発祥の地・神戸を代表するイベントとして定着させた)</p> <p>姫路薪能奉賛会 (姫路城を舞台にした市民開放型の「姫路城薪能」を30年にわたり開催、約1万人の観衆が集ま</p>

<p>社会賞 るスケールの大きなイベントに育て上げた) 財団法人PHD協会 (1981年の設立以来、アジア、太平洋地域から農業青年ら研修生を招くなどの民間国際交流活動を実践) 松光子 (尼崎公害訴訟の原告らでつくる尼崎公害患者・家族の会会長。同原告団長として、国、阪神高速道路公団との和解を成立させた)</p> <p>スポーツ賞 第19回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会兵庫県チーム (第19回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会で初優勝。監督、コーチ、選手の全員が女性という全国で唯一のチーム編成も注目された) 畑中和 (日本を代表する女子車いすマラソン選手。シドニーパラリンピック女子マラソンで銀メダル。第20回大分国際女子フルマラソンで優勝)</p>	<p>第58回(平成16年表彰)</p> <p>平和賞 三ツ星ベルト株式会社 (工業用ベルトメーカー。創業地の神戸市長田区・真野地区で阪神・淡路大震災以降、救援・交流活動を展開し、住民の心の復興に貢献してきた)</p> <p>文化賞 伊丹三樹彦 (俳人。俳誌「青玄」主宰。「無季・口語・分かち書き」の改革を推進、写真と俳句を組み合わせた「写俳」を創始するなど、精力的に活動中)</p> <p>社会賞 社会福祉法人プロップ・ステーション (パソコンを活用した障害者の就労支援を展開。情報技術を身に付けた障害者が自立できる社会を目指した運動を、神戸から全国に発信している)</p> <p>スポーツ賞 須磨学園高校陸上競技部 (全国高校女子駅伝競走大会で兵庫勢として初優勝。全国都道府県対抗女子駅伝競走大会にも6選手が出場し、兵庫県チームの連覇に貢献した)</p>
<p>第56回(平成14年表彰)</p> <p>平和賞 河野博臣 (医師。日本でいち早く在宅ホスピスに取り組み、終末期医療を神戸から世界に発信、ホスピス先進県・兵庫の礎を築いた)</p> <p>文化賞 貞松・浜田バレエ団 (神戸を拠点に舞踊活動を行うプロのバレエ団。兵庫県の洋舞文化の発展に貢献し、質の高い公演は全国的にも高く評価されている)</p> <p>社会賞 神戸定住外国人支援センター (定住外国人の自立を支援する非営利団体。阪神・淡路大震災以降、救援活動を続けてきた2団体が統合、多文化共生の社会づくりを実践)</p> <p>スポーツ賞 井實崇人 (兵庫陸上競技協会会長。半世紀にわたり兵庫県内の陸上競技界の活性化に務め、競技力の向上や選手の育成に尽力した)</p>	<p>第59回(平成17年表彰)</p> <p>平和賞 阪神淡路大震災「1・17希望の灯り」 (NPO法人。阪神・淡路大震災の遺族やボランティアが中心になり、被災地の追悼碑を巡る催しや震災体験を語り継ぐ活動に取り組んでいる) 井茂圭洞 (書家。長年の古筆研究を通じて昔「仮名」本来の美しさを大切にしつつ、現代性を盛り込んだ独創的な仮名書道を展開)</p> <p>文化賞 三村仁司 (製靴技術者。スポーツ用品メーカー「アシックス」で30年以上にわたり、特注靴の開発を担当。五輪女子マラソンの金メダリスト高橋尚子、野口みずき両選手の快走を支えた)</p> <p>社会賞 都賀川を守ろう会 (市民グループ。約30年前、不法投棄や生活排水などで汚れた川の美しさを取り戻そうと清掃を開始し、見事に清流をよみがえらせた)</p> <p>スポーツ賞 永尾嘉章 (車いす陸上選手。パラリンピックに5大会連続出場し、2004年のアテネ大会では、車いす1600mリレーで銅メダルを獲得した)</p>
<p>第57回(平成15年表彰)</p> <p>平和賞 嵐獅山一座 (農村歌舞伎の雄として知られる播州歌舞伎の伝統を守る一座。唯一、プロの座元として公演活動を展開、近年は継承活動に力点を置いている)</p> <p>文化賞 中辻悦子 (美術家。立体作品や絵本、版画、絵画など美術全般にわたって精力的な創作活動を続けており、さらなる活躍が期待される)</p> <p>社会賞 藤田和夫 (地質学者。断層研究資料センター理事長。長年にわたり山地形成や断層を研究した成果を兵庫県史などにまとめ、県の自然史解明に尽力した)</p> <p>スポーツ賞 山田沙知子 (水泳選手。日本の女子自由形中長距離の第一人者で、2002年には日本新記録を8つマークするなど、競泳界の発展に大きく貢献している)</p>	<p>第60回(平成18年表彰)</p> <p>平和賞 神戸華僑総会名誉会長・林同春 (兵庫県と中国・広東省との友好関係樹立に寄与し、日中友好の懸け橋として尽力した。阪神・淡路大震災後、兵庫県外国人学校協議会を組織し、外国人学校の支援など多民族共生社会の実現に向けて励んでいる)</p> <p>文化賞 淡路人形浄瑠璃女太夫・竹本友喜美 (約500年の歴史がある「淡路人形浄瑠璃」[国の重要無形民俗文化財]の伝承者。10歳で人間国宝の鶴澤友路氏に入門後、女太夫として国内外でその名声をとどろかせる。後継者の育成にも力を注ぐ)</p>

<p>社会賞 市民グループ「神戸空襲を記録する会」 (神戸空襲を次代に語り継ぐため、35年にわたり慰霊祭など地道な活動が続いている。戦後60年になる2005年には、痛んだ空襲写真パネルを新しくし、犠牲者の名簿作りにも再び着手した)</p> <p>スポーツ賞 プロボクシング選手・長谷川穂積 (西脇市出身の世界ボクシング評議会〔WBC〕バンタム級王者。兵庫県のジムからは初の世界王者であり、2006年3月に神戸で行われた2度目の防衛戦では見事、前チャンピオンのウィラボン選手を破った)</p>	<p>文化賞 松本奉山 (神戸を拠点に60年以上にわたって水墨画の普及と後進の育成に携わる。国内外の風景を描き、欧米など世界各地での個展や指導を通して国際交流にも大きな役割を果たしている)</p> <p>恋雅亭同人会 (神戸で30年間、毎月1回の「もとまち寄席恋雅亭」をボランティアで運営し、上方落語の発展を支えた。出演者の幅広さと質の高さは、全国の地域寄席の中でも際立っている)</p>
<p>第61回(平成19年表彰)</p> <p>平和賞 神戸コスモス (1981年に結成された身体障害者野球チームで全国大会10連覇、公式戦100連勝などの記録を樹立した。2006年には神戸で第1回世界大会を誘致し、身障者スポーツの可能性を発信し続けている)</p> <p>文化賞 小石忠男 (日本を代表する音楽評論家として長年、神戸を拠点に活動。とりわけ関西や兵庫県の音楽事情に詳しく、新聞や専門誌で鋭い評論を展開しているほか、地元の優れた演奏家の発掘など音楽文化の発展に尽くしている)</p> <p>社会賞 加古川グリーンシティ防災会 (阪神・淡路大震災を教訓に防災力と地域力を高めようと、1988年に大規模マンション「加古川グリーンシティ」の住民が結成した自主防災組織。防災マップや防災戸設置などの取り組みは全国的にも注目されている)</p> <p>スポーツ賞 小林祐梨子 (2006年5月に女子1500mで、高校生として史上初の日本新記録をマーク。年末のドーハ・アジア大会で同種目での銀メダルを獲得した。全国高校駅伝では20人抜き快走を見せ、須磨学園の2度目の全国制覇に貢献した)</p>	<p>社会賞 人情喜劇「銀の馬車道」劇団 (明治初期、生野鉱山から銀を運ぶため造られた道路を劇団名として上演を続ける。公募による団員が地元の魅力を発信する手法は新しい地域活性化モデルとして期待されている)</p> <p>スポーツ賞 古川明 (日本協会の理事長など、長年、アメリカンフットボール界の要職を歴任し、普及に尽力した。新拠点の神戸・王子スタジアムでは商店街と連携した地域活性化にも取り組んでいる)</p> <p>環境賞 特定非営利活動法人 コウノトリ市民研究所 (豊岡盆地の生き物調査やビオトープ作りを通し、10年前から良好な自然環境のための活動を実践。「田んぼの学校」など、子どもたちへの環境教育でも大きな成果を挙げている)</p>
<p>第62回(平成20年表彰)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>創刊110周年を記念し、特別に環境賞を設けた。</p> </div> <p>平和賞 貝原俊民 (阪神・淡路大震災時に兵庫県知事を務め、退任後も国内外にその経験や教訓を発信し続け、安全・安心の地域づくりを呼びかけている。分権社会を目指した積極的な政策提言も続ける)</p> <p>吉田文雀 (音楽界きっての理論派とされ、豊富な知識に基づく人物表現に定評がある。セミナーなど地元での普及活動にも熱心に取り組み、世界に誇る伝統芸能の向上と継承に尽くしている)</p>	<p>第62回(平成21年表彰)</p> <p>平和賞 「兵庫・生と死を考える会」会長・高木慶子 (災害や事故の遺族らの話を聞き、悲しみを和らげる「グリーフ(悲嘆)ケア」の第一人者として、長年活動。国内初の「日本グリーフケア研究所」の所長に就任し、その役割はますます期待されている)</p> <p>文化賞 浜渦章盛 (ドイツ音楽留学から帰国後、川西市で少年少女合唱団を結成。以来、自身の音楽活動や青少年、成人の合唱団の指導を通して、地域の音楽文化に尽くしている)</p> <p>社会賞 元兵庫県昆虫館館長・内海功一 (西日本初の県昆虫館の運営に開設当初から携わり、「西播磨のフェアブル」と呼ばれる。千種川全流域水生生物調査の中心的役割も担うなど、長年環境保全に貢献している)</p> <p>スポーツ賞 寺内健 (13歳で日本選手権高飛び込みに初優勝、09年4月には同大会3m板飛び込みで6年連続11度目の優勝。日本水泳史上初の五輪4大会連続出場も果たした)</p>